

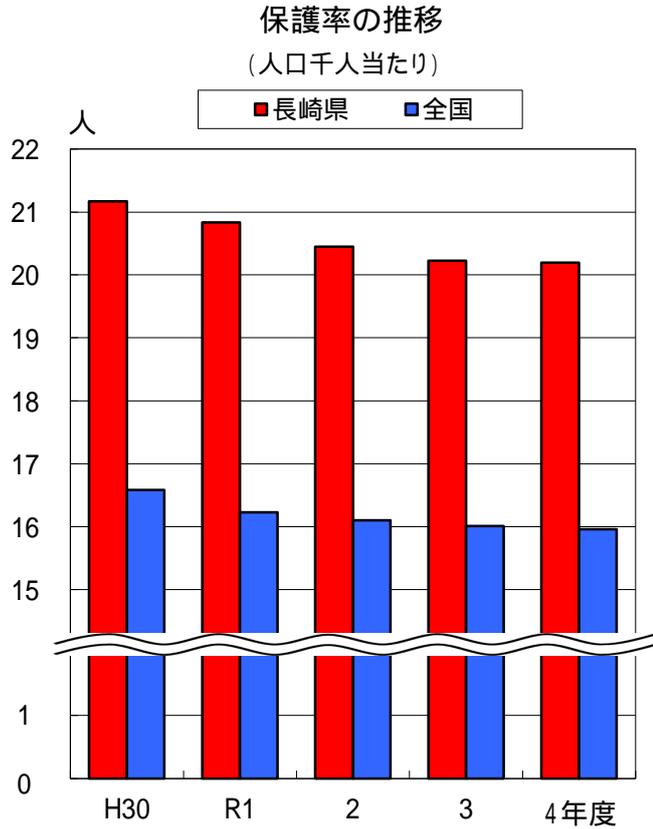
69. 保護率

(単位:人)

順位	都道府県名	人口千人当たり 令和4年度(2022)
1	27 大阪府	30.0
2	1 北海道	29.2
3	47 沖縄県	26.1
4	39 高知県	25.1
5	40 福岡県	23.1
6	2 青森県	22.9
7	26 京都府	20.6
8	42 長崎県	20.2
9	13 東京都	19.6
10	46 鹿児島県	18.2
11	28 兵庫県	18.0
12	36 徳島県	17.6
13	44 大分県	16.6
14	14 神奈川県	16.3
	全 国	16.0
15	45 宮崎県	15.9
16	30 和歌山県	15.8
17	38 愛媛県	14.9
18	34 広島県	14.2
19	12 千葉県	14.0
20	5 秋田県	13.9
21	43 熊本県	13.7
22	29 奈良県	13.7
23	11 埼玉県	13.1
24	4 宮城県	13.0
25	33 岡山県	12.5
26	31 鳥取県	11.8
27	37 香川県	10.7
28	3 岩手県	10.7
29	9 栃木県	10.3
30	35 山口県	10.2
31	8 茨城県	10.0
32	23 愛知県	9.9
33	7 福島県	9.5
34	15 新潟県	9.2
35	41 佐賀県	9.0
36	22 静岡県	8.9
37	24 三重県	8.8
38	19 山梨県	8.5
39	32 島根県	8.0
40	10 群馬県	7.7
41	25 滋賀県	7.6
42	6 山形県	7.4
43	17 石川県	6.2
44	21 岐阜県	5.8
45	18 福井県	5.4
46	20 長野県	5.3
47	16 富山県	4.0

全国を上回る8位

本県の令和4年度保護率は20.2人で、全国の16.0人より4.2人多く、全国8位であった。



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「被保護者調査」

調査時点

令和4年度

算出方法等

保護率(人口千人当たり) =

$$\frac{1ヶ月平均被生活保護実人員}{総人口 \times 1,000}$$

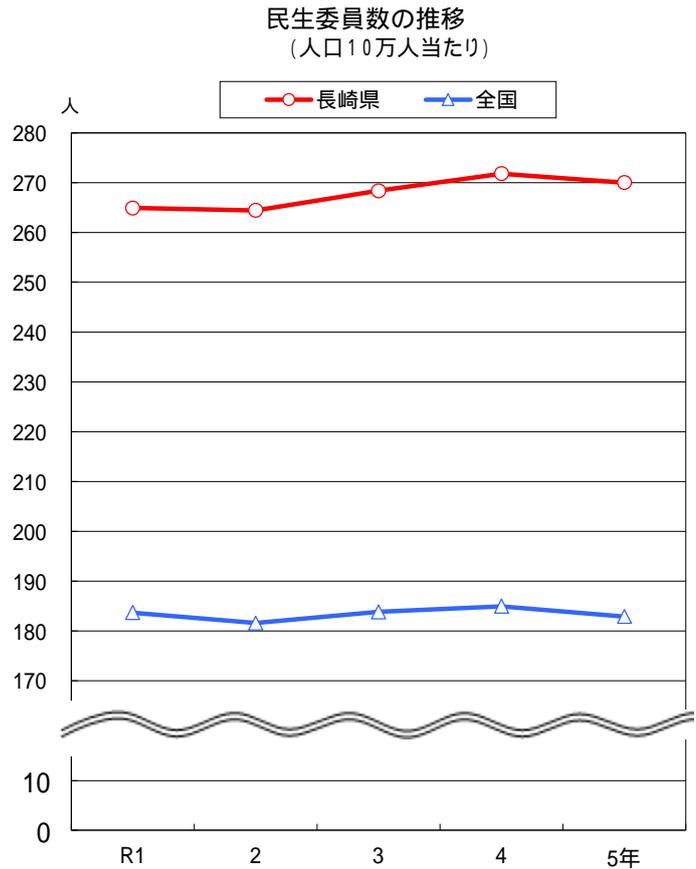
70. 民生委員数

(単位:人)

順位	都道府県名	人口10万人当たり 令和5年(2023)
1	5 秋田県	348.2
2	39 高知県	347.8
3	32 島根県	346.5
4	19 山梨県	314.5
5	3 岩手県	311.6
6	31 鳥取県	301.4
7	30 和歌山県	291.9
8	36 徳島県	289.5
9	17 石川県	285.0
10	35 山口県	282.1
11	38 愛媛県	281.3
12	6 山形県	272.0
13	42 長崎県	270.0
14	2 青森県	269.4
15	7 福島県	266.7
16	44 大分県	264.8
17	46 鹿児島県	264.6
18	41 佐賀県	263.8
19	20 長野県	260.2
20	16 富山県	256.2
21	18 福井県	249.3
22	1 北海道	239.7
23	45 宮崎県	234.8
24	37 香川県	234.1
25	43 熊本県	233.7
26	21 岐阜県	233.4
27	33 岡山県	232.8
28	24 三重県	232.0
29	25 滋賀県	231.0
30	29 奈良県	226.5
31	15 新潟県	221.0
32	10 群馬県	218.3
33	26 京都府	216.9
34	34 広島県	208.8
35	9 栃木県	204.1
36	4 宮城県	193.6
37	22 静岡県	190.0
38	8 茨城県	184.3
	全 国	182.9
39	28 兵庫県	176.7
40	40 福岡県	172.3
41	23 愛知県	155.8
42	27 大阪府	143.7
43	11 埼玉県	140.6
44	12 千葉県	137.7
45	47 沖縄県	125.3
46	14 神奈川県	119.7
47	13 東京都	68.0

微増傾向

令和5年の人口10万人当たり民生委員数は270人で、全国の182.9人を87.1人上回り13位である。



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「福祉行政報告例」

調査時点

令和5年3月31日

算出方法等

民生委員数(人口10万人当たり) =
民生委員数 ÷ 総人口 × 10万

71. 介護老人福祉施設数

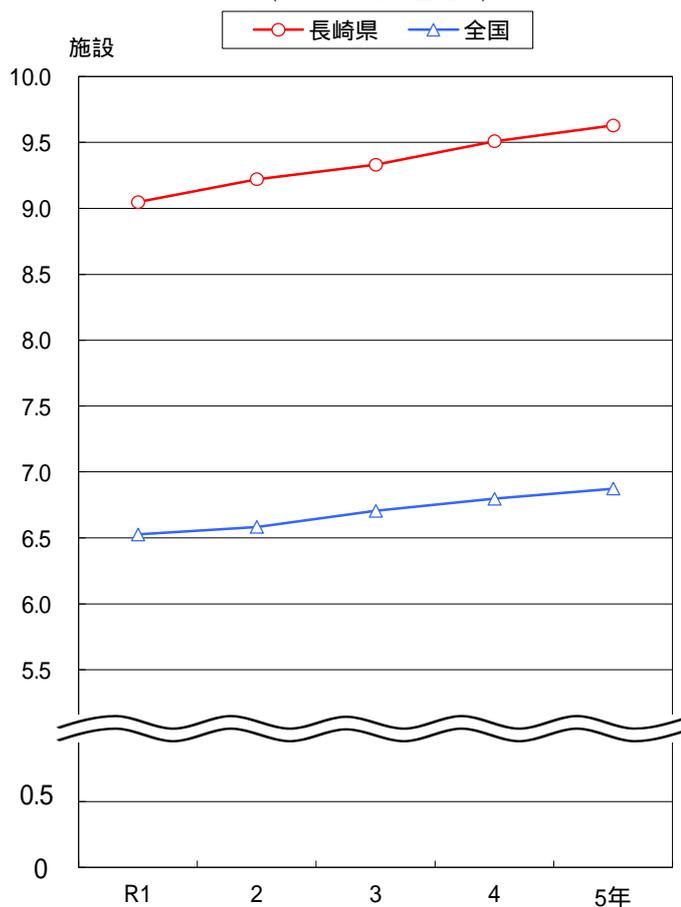
(単位:施設)

順位	都道府県名	人口10万人当たり 令和5年(2023)
1	32 島根県	14.2
2	5 秋田県	13.6
3	46 鹿児島県	10.8
4	3 岩手県	10.7
5	30 和歌山県	10.5
6	6 山形県	10.2
7	15 新潟県	10.2
8	8 茨城県	9.9
9	37 香川県	9.7
10	42 長崎県	9.6
11	10 群馬県	9.6
12	24 三重県	9.6
13	7 福島県	9.5
14	36 徳島県	9.5
15	18 福井県	9.3
16	45 宮崎県	9.1
17	29 奈良県	9.0
18	39 高知県	8.9
19	38 愛媛県	8.5
20	16 富山県	8.4
21	20 長野県	8.4
22	33 岡山県	8.4
23	2 青森県	8.4
24	31 鳥取県	8.2
25	35 山口県	8.2
26	43 熊本県	8.1
27	9 栃木県	7.8
28	44 大分県	7.8
29	4 宮城県	7.6
30	1 北海道	7.5
31	21 岐阜県	7.5
32	19 山梨県	7.4
33	41 佐賀県	7.3
34	34 広島県	7.2
35	22 静岡県	7.2
36	12 千葉県	7.1
37	17 石川県	6.9
38	25 滋賀県	6.9
	全 国	6.9
39	28 兵庫県	6.9
40	40 福岡県	6.8
41	26 京都府	6.5
42	11 埼玉県	6.2
43	27 大阪府	5.1
44	14 神奈川県	4.9
45	47 沖縄県	4.2
46	13 東京都	4.2
47	23 愛知県	4.0

本県、全国ともに増加傾向

本県の介護老人福祉施設数は、人口10万人当たり9.6施設で、全国の6.9施設を上回り、全国10位となっている。

介護老人福祉施設数の推移
(人口10万人当たり)



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

調査時点

令和5年10月1日

算出方法等

介護老人福祉施設数(人口10万人当たり) =
介護老人福祉施設数 ÷ 総人口 × 10万

72. 児童福祉施設等数

(単位:施設)

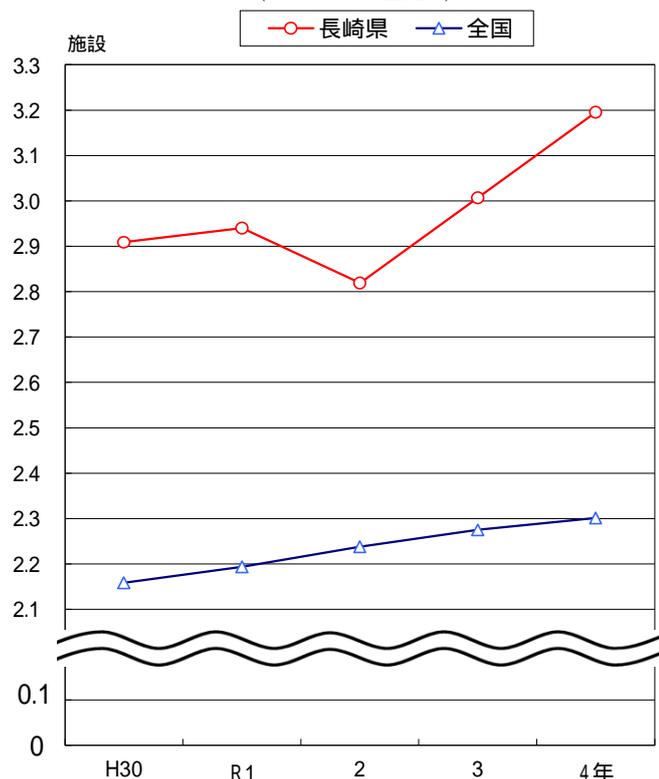
順位	都道府県名	人口10万人当たり 令和4年(2022)
1	31 鳥取県	5.89
2	39 高知県	5.33
3	46 鹿児島県	4.99
4	30 和歌山県	4.87
5	36 徳島県	4.40
6	45 宮崎県	3.99
7	44 大分県	3.88
8	2 青森県	3.82
9	43 熊本県	3.61
10	18 福井県	3.59
11	17 石川県	3.40
12	5 秋田県	3.33
13	20 長野県	3.27
14	41 佐賀県	3.25
15	42 長崎県	3.20
16	32 島根県	3.19
17	24 三重県	3.04
18	19 山梨県	2.99
19	6 山形県	2.98
20	35 山口県	2.82
21	47 沖縄県	2.79
22	34 広島県	2.79
23	1 北海道	2.70
24	33 岡山県	2.68
25	29 奈良県	2.68
26	38 愛媛県	2.68
27	26 京都府	2.67
28	16 富山県	2.56
29	28 兵庫県	2.41
30	25 滋賀県	2.34
31	40 福岡県	2.33
	全 国	2.30
32	7 福島県	2.29
33	37 香川県	2.25
34	22 静岡県	2.18
35	10 群馬県	2.14
36	21 岐阜県	2.11
37	27 大阪府	2.07
38	14 神奈川県	2.03
39	12 千葉県	1.80
40	4 宮城県	1.80
41	9 栃木県	1.78
42	3 岩手県	1.78
43	23 愛知県	1.71
44	15 新潟県	1.63
45	8 茨城県	1.62
46	13 東京都	1.47
47	11 埼玉県	1.25

全国を上回る施設数

本県の令和4年の人口10万人当たり児童福祉施設等数は3.20施設で、全国2.30施設を上回り全国15位である。

児童福祉施設等数の推移

(人口10万人当たり)



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「社会福祉施設等調査報告」

調査時点

令和4年10月1日

算出方法等

児童福祉施設等数(人口10万人当たり) =
児童福祉施設等数 ÷ 総人口 × 10万

備考

児童福祉法に基づき設置される施設数の合算値であり、保育所、児童館、児童遊園等を除いて算出している。
なお、全国には国営施設を含むが、当該施設が設置されている都道府県には計上していない。

73. 救急告示病院・一般診療所数

(単位:施設)

順位	都道府県名	人口10万人当たり 令和5年(2023)
1	18 福井県	6.58
2	46 鹿児島県	6.52
3	45 宮崎県	6.24
4	39 高知県	6.15
5	37 香川県	6.05
6	30 和歌山県	5.94
7	36 徳島県	5.90
8	41 佐賀県	5.66
9	1 北海道	5.38
10	43 熊本県	5.03
11	19 山梨県	5.03
12	35 山口県	4.93
13	44 大分県	4.83
14	34 広島県	4.82
15	33 岡山県	4.82
16	42 長崎県	4.74
17	17 石川県	4.60
18	38 愛媛県	4.49
19	20 長野県	4.44
20	3 岩手県	3.95
21	10 群馬県	3.89
22	16 富山県	3.87
23	32 島根県	3.85
24	2 青森県	3.80
25	9 栃木県	3.69
26	26 京都府	3.47
27	21 岐阜県	3.42
28	28 兵庫県	3.41
29	24 三重県	3.36
30	31 鳥取県	3.35
31	6 山形県	3.31
	全 国	3.28
32	29 奈良県	3.24
33	27 大阪府	3.23
34	4 宮城県	3.14
35	15 新潟県	3.06
36	5 秋田県	2.96
37	8 茨城県	2.90
38	7 福島県	2.89
39	11 埼玉県	2.69
40	40 福岡県	2.65
41	12 千葉県	2.41
42	25 滋賀県	2.35
43	13 東京都	2.24
44	23 愛知県	2.17
45	22 静岡県	2.14
46	14 神奈川県	1.90
47	47 沖縄県	1.77

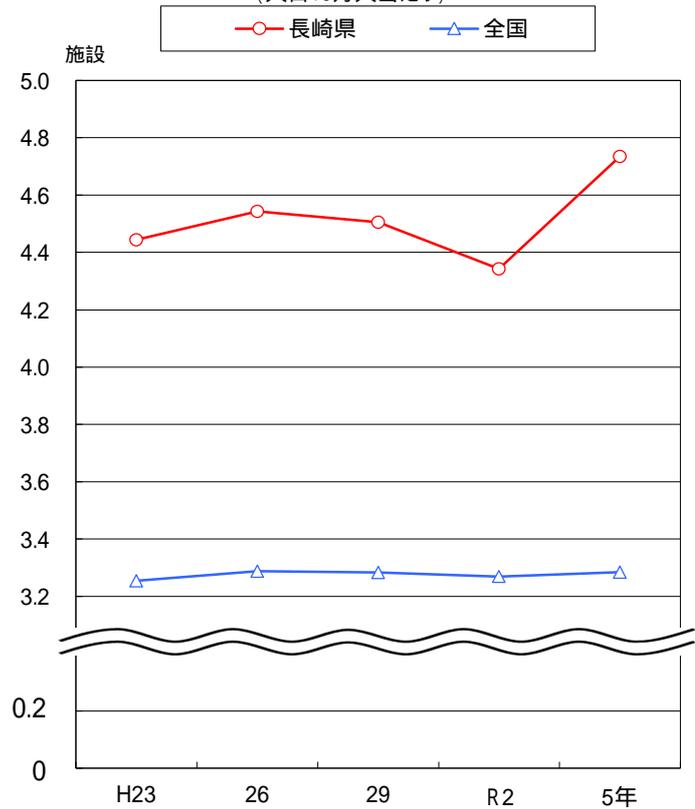
全国を1.46上回る

本県の令和5年救急告示病院数は57施設、救急告示一般診療所数は3施設であった。

人口10万人当たりでは4.74施設で全国16位であった。

救急告示病院・一般診療所数

(人口10万人当たり)



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「医療施設調査」

調査時点

令和5年10月1日

算出方法等

救急告示病院・一般診療所数(人口10万人当たり) =
 (救急告示病院数 + 救急告示一般診療所数)
 ÷ 総人口 × 10万

74. 医師数

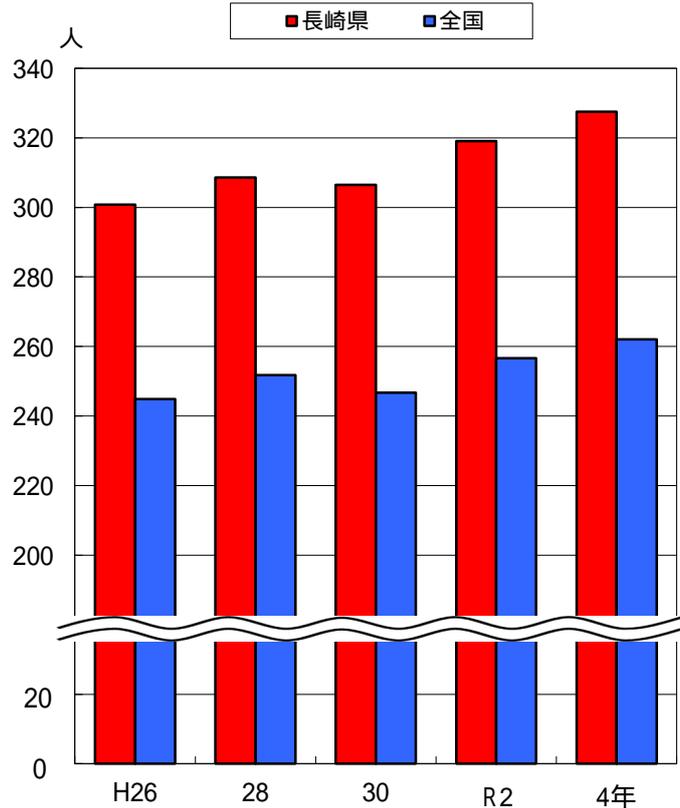
(単位:人)

順位	都道府県名	人口10万人当たり 令和4年(2022)
1	36 徳島県	335.7
2	39 高知県	335.4
3	26 京都府	334.3
4	42 長崎県	327.6
5	13 東京都	324.6
6	33 岡山県	323.9
7	30 和歌山県	320.8
8	31 鳥取県	320.1
9	40 福岡県	312.1
10	32 島根県	307.6
11	43 熊本県	302.1
12	44 大分県	298.0
13	41 佐賀県	293.7
14	37 香川県	290.5
15	46 鹿児島県	288.7
16	27 大阪府	288.5
17	29 奈良県	286.8
18	17 石川県	286.5
19	38 愛媛県	286.2
20	28 兵庫県	276.5
21	34 広島県	272.7
22	18 福井県	271.2
23	16 富山県	270.7
24	35 山口県	267.1
25	47 沖縄県	266.0
	全国	262.1
26	45 宮崎県	260.8
27	19 山梨県	257.9
28	4 宮城県	256.3
29	1 北海道	254.0
30	5 秋田県	249.8
31	20 長野県	249.8
32	9 栃木県	248.4
33	25 滋賀県	242.2
34	24 三重県	241.1
35	6 山形県	239.6
36	23 愛知県	234.7
37	10 群馬県	233.4
38	21 岐阜県	231.5
39	22 静岡県	230.1
40	14 神奈川県	223.0
41	2 青森県	220.1
42	7 福島県	218.6
43	3 岩手県	218.5
44	15 新潟県	212.8
45	12 千葉県	209.0
46	8 茨城県	202.0
47	11 埼玉県	180.2

全国を上回り、第4位

本県の令和4年の医師数は4,203人で、人口10万人当たりでは327.6人となり全国4位である。

医師数の推移
(人口10万人当たり)



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

調査時点

令和4年12月31日

算出方法等

医師数(人口10万人当たり) =

$$\frac{\text{医師数}}{\text{総人口}} \times 10\text{万}$$

備考

医療施設の従事者である。

75. 歯科医師数

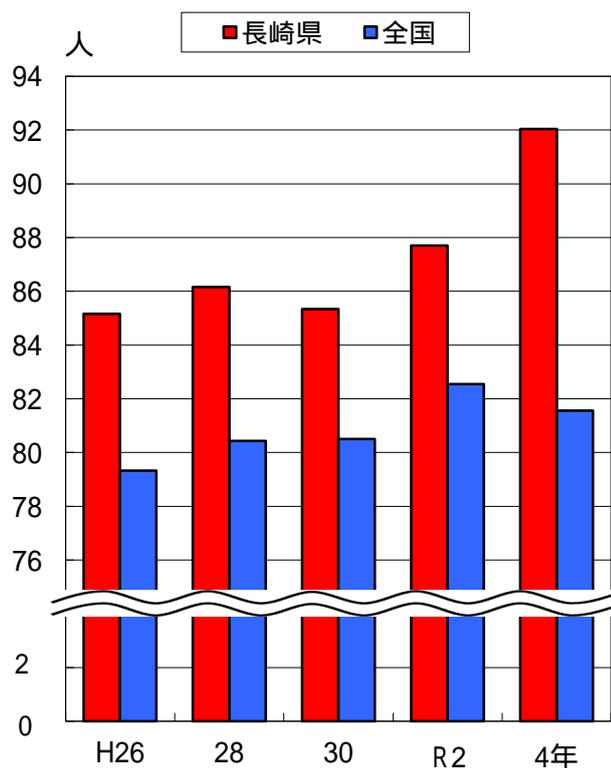
(単位:人)

順位	都道府県名	人口10万人当たり 令和4年(2022)
1	13 東京都	116.1
2	36 徳島県	112.7
3	40 福岡県	105.1
4	42 長崎県	92.0
5	33 岡山県	91.7
6	34 広島県	88.7
7	27 大阪府	87.9
8	15 新潟県	87.1
9	21 岐阜県	85.3
10	46 鹿児島県	84.7
	全 国	81.6
11	1 北海道	80.7
12	4 宮城県	79.8
13	23 愛知県	78.7
14	20 長野県	77.6
15	12 千葉県	77.4
16	14 神奈川県	77.4
17	43 熊本県	77.3
18	3 岩手県	76.8
19	30 和歌山県	76.4
20	41 佐賀県	75.7
21	26 京都府	75.1
22	28 兵庫県	75.0
23	7 福島県	74.8
24	19 山梨県	73.8
25	37 香川県	73.3
26	11 埼玉県	72.1
27	29 奈良県	71.4
28	9 栃木県	70.9
29	35 山口県	70.4
30	10 群馬県	69.3
31	38 愛媛県	68.5
32	31 鳥取県	67.3
33	8 茨城県	66.7
34	45 宮崎県	66.6
35	39 高知県	66.0
36	6 山形県	65.1
37	44 大分県	65.1
38	22 静岡県	64.5
39	24 三重県	64.2
40	17 石川県	62.7
41	5 秋田県	62.6
42	16 富山県	59.5
43	18 福井県	58.6
44	47 沖縄県	58.1
45	25 滋賀県	57.3
46	32 島根県	57.2
47	2 青森県	55.9

全国を上回り、第4位

本県の令和4年の歯科医師数は1,181人で、人口10万人当たりでは92.0人となり、全国4位であった。

歯科医師数の推移
(人口10万人当たり)



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

調査時点

令和4年12月31日

算出方法等

歯科医師数(人口10万人当たり) =

$$\frac{\text{歯科医師数}}{\text{総人口}} \times 10\text{万}$$

備考

医療施設の従事者である。

76. 看護師・准看護師数

(単位:人)

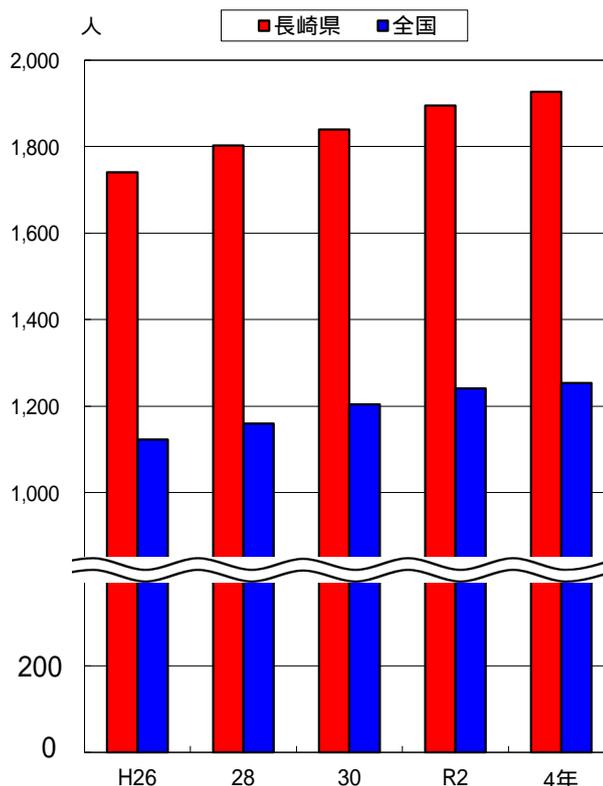
順位	都道府県名	人口10万人当たり 令和4年(2022)
1	39 高知県	2,094.1
2	41 佐賀県	1,968.9
3	46 鹿児島県	1,968.3
4	45 宮崎県	1,939.1
5	43 熊本県	1,935.4
6	42 長崎県	1,927.2
7	44 大分県	1,847.7
8	35 山口県	1,817.0
9	36 徳島県	1,809.9
10	32 島根県	1,783.7
11	31 鳥取県	1,745.5
12	37 香川県	1,663.0
13	38 愛媛県	1,647.4
14	18 福井県	1,601.8
15	17 石川県	1,577.4
16	16 富山県	1,573.9
17	30 和歌山県	1,569.2
18	1 北海道	1,561.0
19	34 広島県	1,549.6
20	40 福岡県	1,546.7
21	5 秋田県	1,544.0
22	33 岡山県	1,519.3
23	2 青森県	1,481.0
24	3 岩手県	1,428.3
25	6 山形県	1,418.8
26	47 沖縄県	1,416.0
27	20 長野県	1,409.6
28	10 群馬県	1,357.8
29	7 福島県	1,335.9
30	24 三重県	1,327.3
31	15 新潟県	1,314.3
32	19 山梨県	1,298.8
33	26 京都府	1,292.2
34	9 栃木県	1,259.0
	全 国	1,253.3
35	28 兵庫県	1,246.5
36	29 奈良県	1,220.9
37	21 岐阜県	1,215.1
38	22 静岡県	1,159.4
39	25 滋賀県	1,151.2
40	4 宮城県	1,138.0
41	27 大阪府	1,111.5
42	8 茨城県	1,074.9
43	23 愛知県	1,040.9
44	13 東京都	974.3
45	12 千葉県	924.9
46	11 埼玉県	894.2
47	14 神奈川県	892.6

増加傾向にある人口10万人当たりの看護師・准看護師数

本県の令和4年の就業看護師・准看護師数は24,728人(看護師18,798人、准看護師5,930人)であった。

人口10万人当たりでは、1,927.2人で全国6位となっており、全国も含め、増加傾向にある。

就業看護師・准看護師数の推移
(人口10万人当たり)



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「衛生行政報告例」

調査時点

令和4年12月31日

算出方法等

看護師・准看護師数(人口10万人当たり) =
(就業看護師+就業准看護師数)÷総人口×10万

備考

従業地による。

77. 胃がん検診受診率

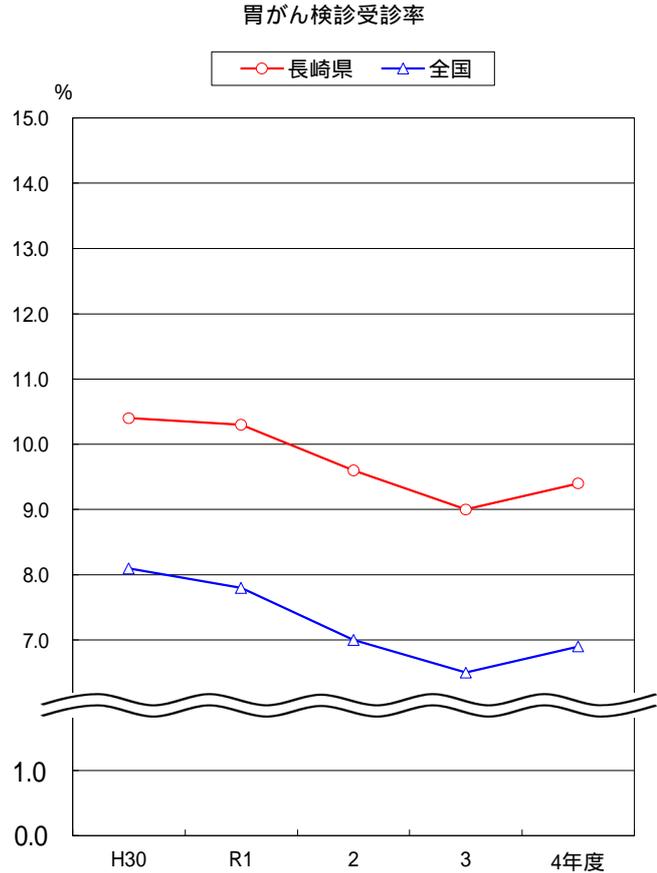
(単位:%)

順位	都道府県名	胃がん検診受診率 令和4年度(2022)
1	31 鳥取県	17.7
2	6 山形県	15.0
3	2 青森県	12.8
3	7 福島県	12.8
5	3 岩手県	11.9
6	4 宮城県	11.7
7	17 石川県	10.6
8	19 山梨県	10.5
8	30 和歌山県	10.5
10	10 群馬県	10.4
11	15 新潟県	10.0
12	9 栃木県	9.8
13	42 長崎県	9.4
14	16 富山県	8.7
14	24 三重県	8.7
16	43 熊本県	8.3
17	37 香川県	8.2
18	5 秋田県	8.1
19	22 静岡県	8.0
20	23 愛知県	7.6
21	21 岐阜県	7.3
22	47 沖縄県	7.2
23	18 福井県	7.1
	全 国	6.9
24	11 埼玉県	6.9
24	34 広島県	6.9
26	13 東京都	6.8
26	39 高知県	6.8
28	46 鹿児島県	6.7
29	41 佐賀県	6.6
30	38 愛媛県	6.5
30	44 大分県	6.5
32	40 福岡県	6.3
33	12 千葉県	6.2
34	33 岡山県	5.7
35	20 長野県	5.3
36	8 茨城県	5.2
37	32 島根県	5.1
38	1 北海道	5.0
39	14 神奈川県	4.9
39	35 山口県	4.9
41	26 京都府	4.8
41	29 奈良県	4.8
41	36 徳島県	4.8
41	45 宮崎県	4.8
45	27 大阪府	4.3
46	25 滋賀県	3.9
47	28 兵庫県	3.8

全国を2.5%上回る胃がん検診受診率

本県の胃がん検診受診率は9.4%で、全国13位となっている。

受診率の推移をみると、本県、全国ともに減少傾向にあったが、令和4年は増加した。



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

調査時点

令和4年度

備考

「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき実施されている。

計数不詳の市区町村を除く。

78. 平均寿命(男女別)

(単位:年)

平均寿命(令和2年)					
順位	都道府県名	男	順位	都道府県名	女
1	25 滋賀県	82.73	1	33 岡山県	88.29
2	20 長野県	82.68	2	25 滋賀県	88.26
3	29 奈良県	82.40	3	26 京都府	88.25
4	26 京都府	82.24	4	20 長野県	88.23
5	14 神奈川県	82.04	5	43 熊本県	88.22
6	17 石川県	82.00	6	32 島根県	88.21
7	18 福井県	81.98	7	34 広島県	88.16
8	34 広島県	81.95	8	17 石川県	88.11
9	43 熊本県	81.91	9	44 大分県	87.99
10	21 岐阜県	81.90	10	16 富山県	87.97
11	33 岡山県	81.90	11	29 奈良県	87.95
12	44 大分県	81.88	12	19 山梨県	87.94
13	13 東京都	81.77	13	31 鳥取県	87.91
14	23 愛知県	81.77	14	28 兵庫県	87.90
15	16 富山県	81.74	15	14 神奈川県	87.89
16	28 兵庫県	81.72	16	47 沖縄県	87.88
17	19 山梨県	81.71	17	13 東京都	87.86
18	4 宮城県	81.70	18	18 福井県	87.84
19	24 三重県	81.68	19	39 高知県	87.84
20	32 島根県	81.63	20	41 佐賀県	87.78
21	22 静岡県	81.59	21	40 福岡県	87.70
22	37 香川県	81.56	22	37 香川県	87.64
	全 国	81.49		全 国	87.60
23	12 千葉県	81.45	23	45 宮崎県	87.60
24	11 埼玉県	81.44	24	24 三重県	87.59
25	41 佐賀県	81.41	25	15 新潟県	87.57
26	6 山形県	81.39	26	46 鹿児島県	87.53
27	40 福岡県	81.38	27	23 愛知県	87.52
28	31 鳥取県	81.34	28	4 宮城県	87.51
29	15 新潟県	81.29	29	21 岐阜県	87.51
30	36 徳島県	81.27	30	12 千葉県	87.50
31	45 宮崎県	81.15	31	22 静岡県	87.48
32	10 群馬県	81.13	32	35 山口県	87.43
33	38 愛媛県	81.13	33	36 徳島県	87.42
34	35 山口県	81.12	34	42 長崎県	87.41
35	30 和歌山県	81.03	35	6 山形県	87.38
36	42 長崎県	81.01	36	27 大阪府	87.37
37	9 栃木県	81.00	37	30 和歌山県	87.36
38	46 鹿児島県	80.95	38	38 愛媛県	87.34
39	1 北海道	80.92	39	11 埼玉県	87.31
40	8 茨城県	80.89	40	10 群馬県	87.18
41	27 大阪府	80.81	41	5 秋田県	87.10
42	39 高知県	80.79	42	1 北海道	87.08
43	47 沖縄県	80.73	43	3 岩手県	87.05
44	3 岩手県	80.64	44	8 茨城県	86.94
45	7 福島県	80.60	45	9 栃木県	86.89
46	5 秋田県	80.48	46	7 福島県	86.81
47	2 青森県	79.27	47	2 青森県	86.33

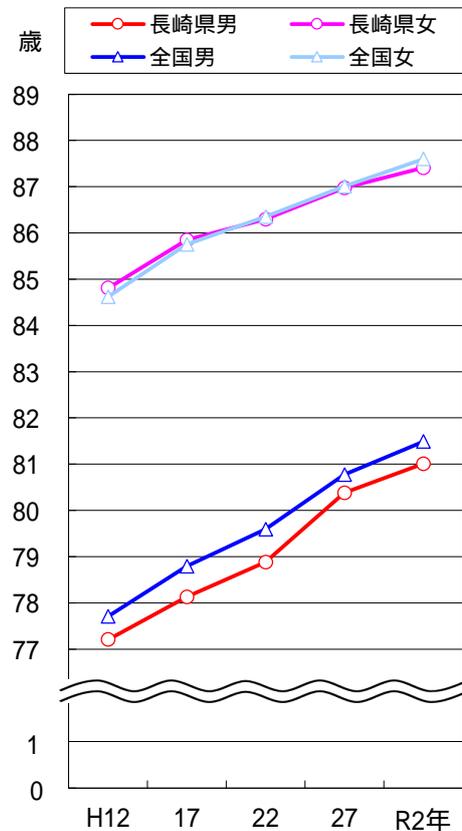
本県平均寿命の男女差は6.4年

本県の令和2年の平均寿命を平成27年と比べると、男性0.63年、女性は0.44年長くなった。

男性は全国より0.48年短く、順位は平成27年の31位から36位に下降した。

女性は全国より0.19年短く、順位は平成27年の28位から34位に下降した。

平均寿命の推移



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「都道府県別生命表」

調査時点

令和2年

備考

平均寿命とは0歳児の平均余命。

79. 国民健康保険診療費

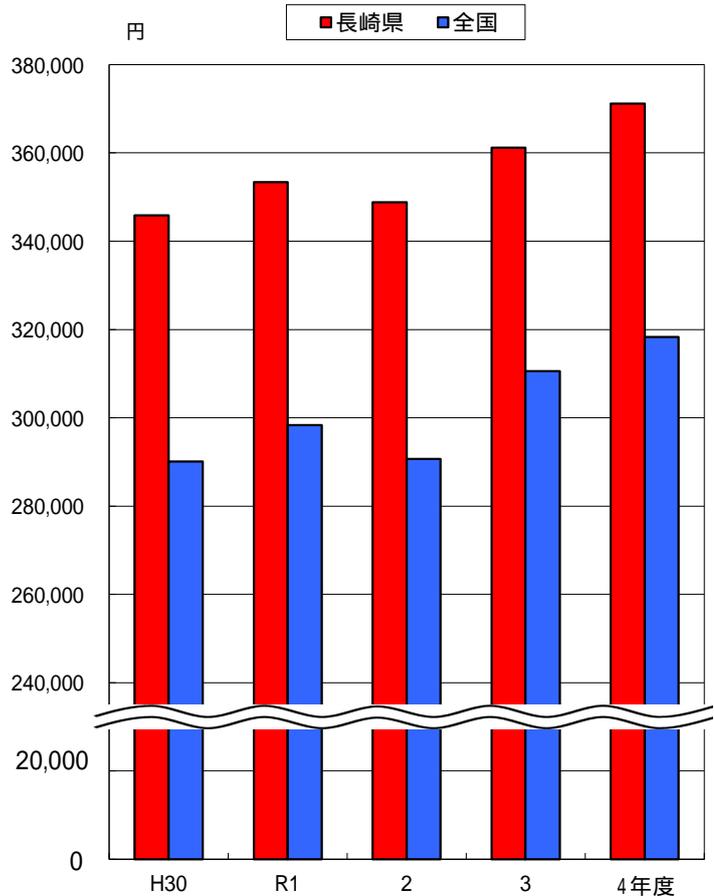
(単位:円)

順位	都道府県名	被保険者1人当たり 令和4年度(2022)
1	41 佐賀県	403,699
2	46 鹿児島県	401,143
3	35 山口県	400,678
4	32 島根県	391,013
5	44 大分県	383,984
6	37 香川県	381,843
7	33 岡山県	374,966
8	43 熊本県	371,524
9	42 長崎県	371,184
10	36 徳島県	370,879
11	39 高知県	360,067
12	18 福井県	358,971
13	17 石川県	356,121
14	38 愛媛県	347,999
15	45 宮崎県	343,042
16	34 広島県	342,322
17	31 鳥取県	341,924
18	5 秋田県	337,887
19	1 北海道	337,237
20	24 三重県	336,515
21	29 奈良県	336,509
22	16 富山県	336,153
23	6 山形県	335,514
24	28 兵庫県	335,271
25	21 岐阜県	330,363
26	26 京都府	329,987
27	27 大阪府	329,448
28	30 和歌山県	327,556
29	40 福岡県	326,397
30	4 宮城県	324,131
31	15 新潟県	321,498
32	3 岩手県	318,440
	全国	318,289
33	25 滋賀県	316,545
34	22 静岡県	316,377
35	10 群馬県	311,352
36	20 長野県	308,701
37	19 山梨県	307,133
38	7 福島県	305,886
39	9 栃木県	304,553
40	23 愛知県	296,829
41	14 神奈川県	295,636
42	12 千葉県	293,658
43	2 青森県	292,232
44	47 沖縄県	289,678
45	11 埼玉県	286,187
46	13 東京都	280,302
47	8 茨城県	270,240

増加傾向の保険診療費

令和4年度の被保険者1人当たりの国民健康保険診療費は371,184円で、全国の318,289円を52,895円上回っている。

国民健康保険診療費の推移
(被保険者1人当たり)



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所
総務省「社会生活統計指標」

調査時点
令和4年度

80. メタボリックシンドローム該当者割合

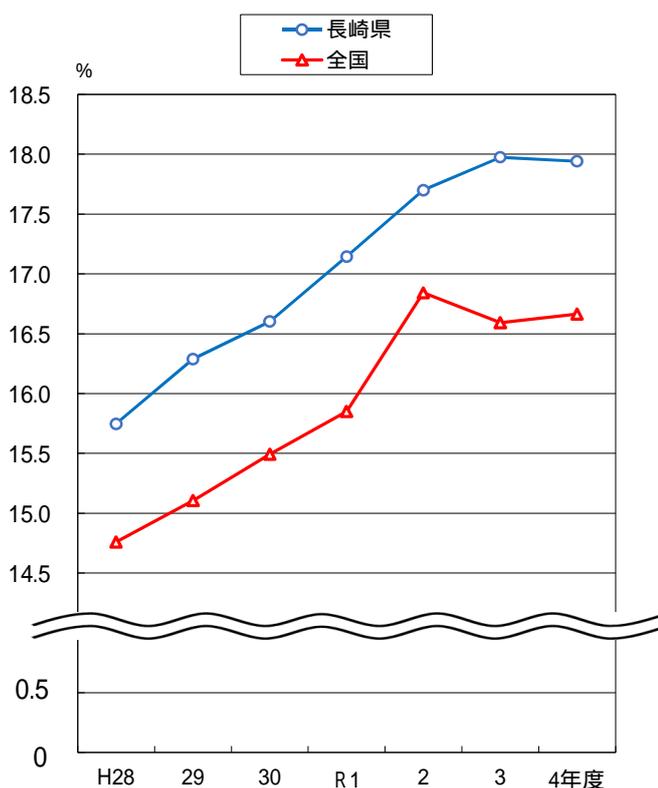
(単位:%)

順位	都道府県名	該当者割合 令和4年度(2022)
1	47 沖 縄 県	20.8
2	5 秋 田 県	20.0
3	4 宮 城 県	19.9
4	7 福 島 県	19.5
5	2 青 森 県	19.1
6	46 鹿 児 島 県	19.0
7	3 岩 手 県	18.5
8	43 熊 本 県	18.4
9	39 高 知 県	18.3
10	8 茨 城 県	18.2
11	16 富 山 県	18.1
12	30 和 歌 山 県	18.0
13	42 長 崎 県	17.9
14	1 北 海 道	17.9
15	41 佐 賀 県	17.8
16	45 宮 崎 県	17.7
17	10 群 馬 県	17.7
18	37 香 川 県	17.6
19	9 栃 木 県	17.4
20	33 岡 山 県	17.4
21	18 福 井 県	17.4
22	17 石 川 県	17.4
23	32 島 根 県	17.2
24	24 三 重 県	17.1
25	12 千 葉 県	17.0
26	44 大 分 県	17.0
27	6 山 形 県	16.9
28	40 福 岡 県	16.9
29	34 広 島 県	16.8
30	38 愛 媛 県	16.8
31	11 埼 玉 県	16.8
	全 国	16.7
32	35 山 口 県	16.6
33	36 徳 島 県	16.6
34	31 鳥 取 県	16.4
35	23 愛 知 県	16.4
36	19 山 梨 県	16.2
37	25 滋 賀 県	15.9
38	15 新 潟 県	15.9
39	20 長 野 県	15.9
40	22 静 岡 県	15.8
41	27 大 阪 府	15.8
42	14 神 奈 川 県	15.8
43	28 兵 庫 県	15.7
44	29 奈 良 県	15.6
45	21 岐 阜 県	15.4
46	13 東 京 都	15.0
47	26 京 都 府	15.0

全国を1.2%上回り、13位

本県の令和4年度のメタボリックシンドローム該当者割合は、17.9%で、全国13位であった。

メタボリックシンドロームの該当者割合



資料出所・調査時点・算出方法等

資料出所

厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」

調査時点

令和4年度

算出方法等

メタボリックシンドローム該当者割合 =

$$\frac{\text{メタボリックシンドローム該当者数}}{\text{特定健康診査受診者数}} \times 100$$

備考

特定健康診査とは、40歳から74歳までを対象とするメタボリックシンドロームに関連した生活習慣病予防のための健康検査及び保健指導